

## かどまパークミーティング（市民ワークショップ） 開催概要（案）

### 1. 開催目的

「門真市パークイノベーション計画」の策定にあたり、ワークショップを通じて計画づくりや社会実験の企画・実施のプロセスを共有することで、市民のモチベーションを高め、市民が共感できるパークイノベーションの基本的な方向性を検討するとともに、今後の利活用をはぐくむ主体づくりの契機として、市民ワークショップを実施する。

### 2. 参加者想定

#### ■募集対象

- ・市内在住または在勤・在学の16歳以上の方
- ・全4回のワークショップにできるだけ参加可能な方
- ・記録写真の撮影とその公開を了承いただける方

#### ■募集人数

- ・最大36名（※各地域（6中学校区）から6名ずつを目安に募集）
- ・応募多数の場合は抽選とする。
- ・地域別の回は、上記の全体応募者を通じた声掛けによる参加も可能とする。

#### ■募集方法

- ・広報誌（5月号に掲載）
- ・ホームページへのチラシ掲載（4月28日掲載）
- ・5月中旬～下旬に発送予定の郵送アンケートにチラシを同封
- ・中学校区ごとに組織される「地域会議」等の地域組織への事前説明

### 3. 開催スケジュール・各回のテーマ

市全体で2回、地域別で2回実施する。

開催回	開催時期	テーマ・目的
第1回 ＜全体①＞ 話し合い形式	R3.7頃	「みんなが憩える、魅力あふれる門真市の公園とは？」 【目的】公園の現状と課題、市民WSの目標共有 【内容】地域ごとに異なる公園の成り立ち、公園の特徴と課題、公園にかかわる社会潮流等を共有し、目指す公園像を考える。
第2回 ＜地域①＞ まちあるき形式 ×6地域	R3.9-10頃	「わがまちの公園はどんな公園？」 【目的】地域の公園特性の把握・共有 【内容】中学校区を単位とした6地域それぞれで、まちを歩きながら公園の特徴や課題を把握する。 ※現地で確認する内容案 ・よく利用する（利用されている）公園は？ ・そこではどのような人が何をしている？ ・この公園でこんなことをしてみたい（できそう）！ ・利用者がいない公園は？それはどうしてだろう？活用方法はある？ ・公園以外にも、活用できそうなオープンスペースや公共施設等はないか？ …など
第3回 ＜地域②＞ 話し合い形式 ×4グループ	R3.11-12頃	「わがまちの公園を考えよう！」 【目的】地域別パークイノベーションの検討 【内容】各地域（4グループに再編）それぞれで、各公園に必要な役割や機能を考えるとともに、市や地域の核となる大きな公園（弁天池公園など）の利活用アイデアを考える。
第4回 ＜全体②＞ 話し合い形式	R4.1-2頃	「みんなが憩える、魅力あふれる公園を目指して！」 【目的】ワークショップの成果の共有、市民協働の機運づくり 【内容】各地域での成果を発表・共有し、目指す目標像の実現に向けた市民協働のアイデアを考える。

### 4. 応募方法

・申込先（門真市まちづくり部道路公園課）

＜申込項目＞

- ①参加者氏名 ②参加者年齢 ③連絡先（メールアドレス・電話番号等）  
④参加者住所

### 5. 開催場所・日時

日時：休日（土・日・祝日）の日中を予定。

場所：未定（コロナ対策のため、参加者同士の距離確保が可能な広めの会場を想定）